

THE ROTARY CLUB OF CHOSHI

銚子ロータリークラブ会報

国際ロータリー第2790地区

創立 昭和32年3月23日

RI承認 昭和32年4月15日

会長 島田 洋二郎

副会長 松本 恭一

幹事 石毛 充

会計 金子 芳則

2016~2017年度 RI テーマ

人類に奉仕するロータリー

ROTARY SERVING HUMANITY

2016~2017 RI 会長 ジョンF. ジャーム

Rotary



例会日時 毎週水曜 12:30~

例会場 銚子商工会館 5F大会議室

事務所 銚子市三軒町19-4

銚子商工会館4階

電話 0479-23-0750

ファクス 0479-25-8789

E-mail rotary@choshinet.or.jp

URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~crc>

第2933号 (2017年2月8日発行)

今週のプログラム

「ローター財団 100 周年記念シンポジウムに参加して」
高瀬 幸雄 会員

前回例会報告 (2月1日)

点鐘：島田 洋二郎 会長

国歌君が代 斉唱

ロータリーソング：奉仕の理想

四つのテスト 唱和

ビジター紹介：

銚子東 RC 澤田武男様

大内一恭様

米山奨学生 金秀斌様 (奨学金交付)

会長挨拶

明後日、金曜日の3日は節分、私も白幡神社で豆を撒く予定です。立春・立夏・立秋・立冬それぞれの前日が「節分」となりますが、旧暦では「立春」が新年で、その前日の「節分」が大晦日にあたるので、節分といえば春ということが通常となっています。

平安時代、大晦日に当たる立春の前日に「追儺・ツイケ」といわれる宮中儀式が行われていました。陰陽師によって旧年の厄や災難をはらい清める儀式で、それが室町時代になってマメを炒ってまく、これが「魔滅・マメツ」に繋がるということで、後に立春の前日の節分に一般庶民の間でも「豆まき」が行われるようになったそうです。「鬼はそと、福はうち」、こう叫んで豆を撒き邪気を払いますが、私の中に潜む小さな鬼は、豆を食べて退治したいと思います。

さて、今月のロータリーの月間は「平和と紛争予防

／紛争解決月間」となります。この月間の意味付けは、紛争予防、仲裁に従事する若者への研修の実施、また、それに係わる専門職業人への奨学金支援となっていて、その主旨はあくまでも間接的なかわり方で、ロータリアンが直接紛争地帯へ出かけることはありません。各々のロータリークラブ、ロータリーの会員が直接かかわるにはあまりにも困難な課題だと思えます。

ロータリーには「ロータリー平和センター」というものがあります。1905年2月23日はロータリーの創始者＝ポール・ハリスがその友人三人で最初に会合を持った日です。その2月23日を「世界平和と理解の日」として、ポール・ハリスの没後50年の2002年、ロータリー財団は世界の7つの大学と提携し「ロータリー平和センター」を創設しました。日本では国際基督教大学がそれに当たり、エリア連絡協議会を作って紹介をしています。

「ロータリー平和センター」の目的は・・

1. 平和・親善・紛争の原因と世界理解の問題に関する研究、指導、出版、及び知識の増進
2. さまざまな国と異なる文化から選ばれたロータリー平和フェローに、さらに高度な教育を提供し、将来、リーダーとなる人々に対して、政府・民間企業・教育・メディア・その他の職業分野において知識と世界理解を推進する。
3. ロータリー財団及びロータリークラブが世界理解と平和に向けて、より効果的に人々の寛容の精神、協力を推進する
となっています。

ロータリー平和センターのプログラムは、紛争の調停、解決、防止にあたり、地域的、世界的に次世代のリーダーとなる人材に、世界の紛争の問題に取り組めるように研修をすること、そして平和とその理解



第2790地区

ガバナー 青木貞雄 (成田コスモポリタンRC)

広報・会報委員会 委員長 信太 秀紀

委員 金子 芳則

に専心する候補者＝フェローを選考することです。世界で活躍する平和フェローの活動も含めて、2790 地区のホームページにも国際基督教大学が作った「ロータリー平和フェロー」の紹介が載っていますので、ご確認頂ければと思います。

最近になって、世界でも、そして日本でも“何とかファースト”という言葉がやたらと使われています。レディーファーストに代表されるように、自分よりまず相手を、そして弱者を優先することだったと思いましたが、そうでない使われ方もあるようです。

最後になりますが、今年の 11 月に開催された「ロータリー財団 100 周年記念シンポジウム」で基調講演をされた、日本で二人目のロータリー国際親善奨学生、そして元国連難民高等弁務官、また日本のジャイカ＝国際協力機構の理事長もされた緒方貞子様以前に言われた一言を紹介させていただきます。「熱い心と冷たい頭を持って。忍耐と哲学があれば物事は動いていく。文化、信念、宗教が異なろうと、大切なのは人々の命を救うこと。自分の国だけの平和はあり得ない。世界はつながっているのだから。」

理事会報告

- 1) 2月3月4月プログラムの件 …承認
- 2) 花見移動例会の件 …承認
- 3) I・Mの件 …承認
- 4) 中間決算案の件 …承認
- 5) 奉仕活動優秀ロータリー推薦の件 …承認
- 6) 60周年記念式典の件 …承認
- 7) 2017年米山奨学生受入れとカウンセラーの件 …承認
- 8) 憩いの森へ四つのテスト看板設置の件…承認
- 9) 銚子東 RC45 周年記念講演会の件…承認

幹事報告

【週報拝受】銚子東 RC

1. 2017年2月のロータリーレート1ドル＝116円
2. 2017学年度世話クラブ引き受けお願い
3. アトランタ国際大会日本人親善朝食会のご案内
4. 国際大会参加についてお願い
5. 財団室 NEWS 2017年2月号
…ガバナー事務所
6. 2017-18地区委員出向のお願い
7. 次年度のテーマ報告
「ロータリー：変化をもたらす」
…ガバナーエレクト事務所
8. 確定申告用領収証送付
…公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
9. 確定申告用寄附金領収証
…公益財団法人ロータリー日本財団
10. 銚子東 RC 創立 45 周年記念講演会のご案内
…銚子東 RC
11. 抜萃のつづり拝受
…(株)熊平製作所 会長熊平雅人様

【例会変更】

旭 RC

2月17日(金)振替休会→19日(日)IMに振替

24日(金)夜間例会 午後6時30分点鐘

銚子東 RC

2月21日(火)振替休会→19日(日)IMに振替

会員の記念日

☆誕生日おめでとうございます。

金島 弘会員(1月26日)

阿天坊俊明会員(1月27日)

桜井 広和会員(1月31日)

☆結婚記念日 金島 弘会員(1月27日)

島田洋二郎会員(1月29日)

副島 賢治会員(1月30日)

☆入会記念日 伊東 正博会員(1月29日)

☆創業記念日 島田洋二郎会員(2月1日)



ニコニコBOX なし

新入会員卓話

石毛 英俊会員



本日は、皆様の貴重なお時間を頂戴いたしますことにまず感謝を申し上げます。

現在私は、犬吠埼太陽の里のホテル部門別邸海と森で支配人として従事しております。

この時期は年末年始の繁忙期が終わり、やっと一息つけるかと、

ささやかな期待を抱いておりましたが、今年1月28日が「春節」という中華圏の旧正月に当たり、あちらの国は連休の真っ只中でございます。お陰様でおとし位から私どもの宿にも、この時期は特に中国、台湾、香港のお客様に多くおいでいただくようになりました。大変有難いことではございますが、にぎやかなお客様方の対応に追われ、本日の卓話の準備にかけられる時間がなくなってしまいました。あたふたして今日を迎えた次第でございます。

ホテルの仕事というのは勤務時間が長く、休みも多きは取れません。お正月の時期には、1日でもいいから休みが取れて家族と過ごせたらと思ったりもいたします。しかし私は今、この仕事が天職だと思っています。スピリチュアルカウンセラーで有名な江原啓之さんが、以前このようなことを言っていたと記憶しています。「天職とは天から授かったその人の天性に最も合った職業で、彼の場合はそれがスピリチュアルカウンセラーの仕事。しかし一番やりたい事、好きな事はオペラを歌う事。」天職と一番やりたい事というのは違うのか、と考えさせられました。私が、ホテルの仕事为天職と思うようになったのは、二年前のある事がきっかけでした。それまでは何が天職なのかよくわかりませんでしたし、そもそも今の仕事に就くまでは、全く別の仕事をして参りました。

今日は、まだまだ 49 歳の若輩者でございますが、今に至るまでの 49 年間を簡単にお話しさせていただきたいと思ひます。人生には、転機と言ひますか、大きな節

目が何度かあるように思います。

昭和 42 年 5 月 15 日、今は銚子市の隣の市となりました旭市で、中学校の教員の父と専業主婦の母の間に私は次男として生まれました。家は現在の東総文化会館近くに在り、田んぼが広がる地域で、田んぼイコール遊び場のような幼少期を過ごしました。父は音楽の教師で吹奏楽部の顧問をしておりましたので、日曜日も部活動で家にはあまりおりませんでした。それ故に幼少期の数少ない父との思い出は今でも鮮明に覚えております。当時家には車が無く、父はスーパーカブを少しだけ大きくしたような 70CC のバイクで毎日通勤しておりました。たまに休みがあると、その 70cc のバイクのタンクの上に弟の私が乗っかり、真ん中に父、後ろの荷台に兄が乗って 3 人乗りでよく出かけました。ヘルメットも被らないで 3 人乗りが許されてしまう時代でした。タンクの上にちよんと座り、必死にハンドルに掴まっていた私は、顔面に直接風を受けて息ができませんでしたが、そのスピード感、ドキドキ感がたまりませんでした。

父は夕食の後、家のアップライトピアノで中学校の校歌などの練習をよくしていました。私は父の弾くピアノの音色を聞くのが好きでした。父の邪魔にならないようにと、隣の部屋で明かりも点けずにじっと聞いていました。すごく上手いという訳ではないのですが、何かとても幸せな気持ちになりました。家には学校教材用のクラシックのレコードがたくさんありまして、と言ってもソノシート盤のペラペラレコード(懐かしいですね)でしたが、その中で私が特に好きだったのが、チャイコフスキーの白鳥の湖でした。小学生位だったと思いますが、それをかけては、映画のワンシーンのような世界を想像して、よくその世界に浸っていました。

父は昨年亡くなりましたが、家で父は音楽に関することをあまり教えてくれませんでした。それでも血は争えないと言いますか、小学校高学年になると音楽クラブに入り、トランペットを吹いたりしていました。音楽の話が多くなりましたが、私の人生の最初の 30 年は、実際音楽と共にありました。小学 5 年になる時に、旧海上町の JR 飯岡駅の近くに引っ越した為、中学は海上中に行きました。それまで旭二中に勤務していた父も丁度転勤になり、私の入学と同時に海上中に異動となりました。海上中は大きな中学ではなかった為、音楽の教師は父 1 人だけ。必然的に私は音楽の授業を三年間父から教わることになりました。音楽の授業中は、良くも悪くもなるべく目立たないようにと、静かにしておりました。しかし、これ位の年頃の男子というのは歌を歌うのがカッコ悪いと思ってちゃんと歌わない者が多かったので、一応真面目に歌っておりました私の音楽の成績は悪くありませんでした。中学二年になると、2 つ年上の兄の影響でエレキギターを始めました。これは、ギターが弾けるとかっこいい、モテたいという邪な動機が何より一番にありまして、バンドを結成して公民館でコンサートもやりました。結果モテるようになったかと言いますと、そういう事はありませんでした。中学生にはロックンロールはちょっと早かったかもしれませんが。中学の頃は、勉強も比較的眞面目にやっておまして、高校は匝瑳高校に進みました。匝瑳高校では念願のギター部に入り、バンドとギターに明け暮れま

した。しかし音楽ばかりで全く勉強しなかった為、一応文系の四年制大学を目指す選抜クラスにはおりましたが、クラスで下から 2 番目という悲惨な状況でした。

付け焼刃的な勉強で臨んだ現役の大学受験では、一校合格しましたが、第一志望の大学には受かりませんでした。合格した大学に進むか浪人するか悩んだ末浪人することにしました。親に甘えて申し訳なかったのですが、やるだけやっと思えるところまで勉強した結果を受け入れたかったのです。

昭和 61 年、予備校は東京の高田馬場にある早稲田予備校に決めました。東村山にあった予備校の寮に入った為、18 年慣れ親しんだこの千葉の地を初めて離れることになりました。これが人生の最初の節目です。

予備校というのは、全てを後回しにして大学合格という目的達成のみにまい進する者が集う場所です。予備校の講師は勉強を教えるだけでなく、受験生を鼓舞激励する役目を担っておりそれ故、「いつやるか? 今でしょ!」の林修先生のようなユニークな講師が多いのです。私はここで萩野浩基先生に出会いました。萩野先生は東北福祉大学の学長や衆議院議員を務めた方で当時は早稲田予備校の英語の講師もしておられました。「大学に入ったら思いっきり遊べよ!」「ミーちゃんハーちゃん、ハッピーピープルになるなよ!」などとおっしゃった言葉は今も頭に残っています。自分は世の中のことをまだ何もわかっていない。もっと世の中の本質を知らなければいけないと、授業を通じて思いました。一浪のち明治大学政治経済学部合格しましたが、予備校の 1 年はその後の生き方を変えた非常に内容の濃い 1 年間だったと思います。大学の四年間はあつという間に過ぎ、4 年の春、就職活動の時期が来ました。時は 1990 年、バブルが弾ける前で就職が最高潮に売り手市場の年でした。しかし同級生が何の疑問も抱かずに就職活動をしてゆく中で、私には就職する理由が見つかりませんでした。また、音楽でどこまで行けるかやってみたいという思いもありました。この頃から、自分は何のためにこの時代に生まれてきたのか。と存在の理由を考えるようになりました。結果として私は就職をせず、音楽活動をしていくことを選びました。人生の大きな分かれ道であったと思います。

音楽活動は、予備校時代からの友達と二人のユニットでアコースティックギター 2 本のデュオというシンプルな構成でした。渋谷のライブハウスで月 1 回のライブを行いながら、新宿や原宿で路上ライブをやったりもしました。

この頃、本格的に声を鍛えたいと思い、代々木にあるプレスヴォイストレーニング研究所に入所しました。講師は楽器店に行くヴォイストレーニングの本がありますが、その中で一番たくさん出している福島英という先生でした。ここで 3 年間ヴォイストレーニングしましたが、これは今も役立っています。しかしながら続けてきた音楽活動の方は、相方の家業の倒産や、自分を取り巻く環境の変化があり活動を休止することにしました。

30 歳になり就職しました。コールセンターマネジメントの大手ベルシステム 24 という会社です。配属したのは当時社内で最大級の数百名規模のコールセンターで池袋のサンシャイン 60 の 1 フロアの半分が全てセンターになっ

ていました。とても忙しかったです。33歳で職場で知り合った人と結婚しました。この頃から20代の頃は全く思わなかった地元で暮らしたいと思うようになりました。通勤途中のケヤキの木を見るととても癒され、自分はこんなに木が好きだったかと思いました。

36歳でベルシステム24を退職し、18年ぶりに地元に戻りました。これも大きな人生節目になりました。そして2010年犬吠埼太陽の里のオープンと共に今の仕事に就きました。冒頭に申し上げたように、勤務時間は長く、忙しい毎日ですが、海と木に囲まれたこの場所は表に立っただけで癒される。それだけで東京の生活と比べて何と贅沢なのかと思います。毎日の通勤も片道50分かかりますが、田んぼを通り抜けてくる道の景色を見るだけで癒されていると感じます。ホテルの目の前の森は30分いると身体が気持ち良くなります。初めて森林浴というものを実感しました。

ある日お客様からクレームを受けました。横浜から来た建設会社の社長さんでした。泊まった部屋が料金に見合っていないとお叱りで、満室の日だったこともありどうすることもできません。ただお客様の話を真摯に受け止めることしかできませんでした。満足いただける結果にはならなかったと思いますが、そのお客様は、「それでもあなたに会えたのはよかった」と言ってくれたのです。クレームなのになぜそのようなことをおっしゃったのか考えました。この一言がきっかけで、自分の対応によってお客様が何かを感じていただき、ここへ泊りに来てよかったと思っていただけるようにしようと考えようになりました。余裕がない時は、対応が行き届かなかったり、まだまだ至らぬ毎日ですが、一瞬ごとの接客対応でお客様がここにきてよかったと思っていただけるように、石毛に会ってよかったと思っていただけるようにしたいと、日々取り組んでおります。この仕事は私の天職であります。本日は貴重なお時間をいただきありがとうございます。

委員会報告



宮内龍雄クラブ情報委員長

新入会員リエンションのご案内

日時：2月15日（水）19:00～

場所：あぐり 会費：5,000円

※入会三年未満の会員は義務出席となります。よろしくお願ひします。

ロータリーの友2月号

ロータリーの友2月号は、表、背表紙共セピア色のポール・ハリスの写真で飾られています。1905年2月23日に創立されたロータリークラブに因んだものです。今月で創立112周年を迎えます。横書き8ページより近隣クラブとの合併のドキュメントが特集されています。現在、会員数が30名を割るとクラブ運営が困難になると言われています。45年前、銚子クラブより銚子東クラブが誕生したのと逆の現象が各地で発生しています。ロータリークラブ112年の歴史の中で色々な変遷がありました。クラブの若返りや活性化の為の一つの選択肢だと思ひます。

(前号つづき)

1月25日例会職業奉仕バズセッション

Dテーブル リーダー：高木浩一会員

メンバー：猿田会員・阿天坊会員・島田会長・松本会員

「最もよく奉仕するもの、最も多く報いられる」という職業奉仕の理念について。この理念に限らず、職業奉仕全般の意見になりましたが報告いたします。

○とにかく職業奉仕に関しては、人により捉え方が様々である。

○この理念に限っては、多く報いられる為に奉仕するように感じ、余り好きではない。

○社員を雇用するために一生懸命経営をしている。それだけで立派な職業奉仕である。

○職業にはどうしてもお金がかからんでくる。それは一生懸命奉仕し、相手に認められた結果入ってくるものであり、即ちそれが報いられた事であると考える。

○四つのテストを実践したからといって、いい経営ができる分けでないが、長い目でみれば四つのテストの理念は必要になる。

○元々お金儲けが好きで人種が経営者である。その上に、更に職業奉仕の理念を実践して経営していくべきである。

○ロータリーがいう今回のテーマ及び四つのテストは、職業奉仕ではなく職業理念である。

○若い頃は立ち〇〇が好きだったが、ロータリアンになってからは出来なくなった。即ち常に他人からの視線を感じ手本になるよう振舞うようになり、しいてはそれが広義の職業奉仕につながる。

皆さん言いたい放題で全くまとまりませんでしたが大変盛り上がったバズセッションでした。時々例会で行うのもいいものですね。

【出席報告】会員総数41名 出席計算38名

出席30名 欠席8名 出席率78.95%

欠席：青野君・伊東君・越川君・永澤君・杉山君
櫻井(公)君・富永君・高橋宏明君

【M U】

2/2 茂原 RC 石毛・島田君

2/4 財団補助金管理セミナー 小林君・松本君

2/5 地区委員長会議 丸山君

【ニコニコ】

ニコニコBOX	¥ 6,000	計	¥312,000
---------	---------	---	----------

スモールコイン	¥ 2,910	計	¥ 33,680
---------	---------	---	----------

米山BOX	¥ ー	計	¥ 32,310
-------	-----	---	----------

希望の風	¥ 26,000	計	¥214,200
------	----------	---	----------

次週のプログラム（2月15日）

「銚子ロータリークラブの遍歴 part 2」

坂本 尚史会員

お弁当：茂利戸家（鰻重）